

## V 緑のまちづくり・自然環境保全の推進

### 1 緑のまちづくり

歴史ある馬場大門のケヤキ並木、貴重な自然が残る崖線や浅間山などの緑は、本市を代表する重要な緑の拠点であり、多摩川や用水・湧水などの水辺は、緑と一体となって、緑ゆたかな景観と自然と触れ合える貴重な空間として、私たちの生活に潤いや安らぎを与え都市の魅力を高めています。

このような中、市では、平成21年8月に「府中市緑の基本計画2009」を策定し、計画テーマを「水と緑が輝く 潤いのあるまち 府中」として、基本目標を「緑の保全・活用」「緑地の整備・創出」「緑化の推進」「協働による緑のまちづくり」の視点から設定し施策に取り組むことにより、将来都市像「心ふれあう 緑ゆたかな 住みよいまち」の実現を目指しています。

平成25年度に実施した内容は次のとおりです。

市内の公園や緑地等の公共花壇に、まち全体の緑の個性と豊かさを育むため、まちかど空間の緑化として四季折々の草花を植栽しています。

水と緑が持つ様々な機能をより高め、市内全域の水と緑のネットワーク形成を推進するため、地域の拠点にその特徴を生かした公園・緑地を整備するとともに、既に整備された公園・緑地を適切に維持管理し機能の向上を図りました。

市民のだれもが歩いていける範囲に、公園の整備を進めています。

開発行為や中高層建築物などの大規模な開発事業は、まちの緑や景観に大きな影響を与えることから、緑地の確保や公園の設置などを適切に誘導し、緑化の推進を図っています。

府中崖線と連続する崖線を保有する8自治体と東京都で構成する「多摩川由来の崖線の緑を保全する協議会」において、崖線の緑の保全の重要性を市民等に普及啓発するため、多摩川由来の崖線の緑を考えるシンポジウム、ウォーキングラリーを開催しました。

## 2 自然環境保全の推進

市民による自主緑化の普及啓発のため、府中環境まつり2013内で、緑化活動のPR、鳥の巣箱作り講習会や木の実細工講習会、草花の頒布など自然体験コーナーを実施しました。

また、自然への愛着を醸成するため、「府中水辺の楽校」や「蓮を観る会」などの身近な自然に親しむ事業を実施しました。緑化標語・ポスターづくりを通じて身のまわりの自然の豊かさを市民の方々に再認識していただくとともに、これら応募作品の展示会を通じて、市民の方々へ自然の大切さを呼びかけました。

### (1) 自然保護啓発普及事業

#### 鳥の巣箱作り講習会・木の実細工講習会

自然保護に関する意識高揚のために、府中環境まつり2013内で、鳥の巣箱作り講習会や木の実細工講習会を行いました。

件名	参加状況	実施日
鳥の巣箱作り講習会	参加者 62名	6月1日(土)
木の実細工講習会	参加者 119名	6月1日(土)

### (2) 水辺の楽校事業

子ども達が多摩川などの水辺を活用した自然環境学習、体験活動及び自然環境の啓発活動を行うため、大丸堰周辺の多摩川河川敷において、自然体験プログラムの実施や小学校の総合的学習の時間での自然環境学習に協力しました。

#### ● 水辺の楽校イベント

実施日	内容	参加者数
平成25年6月9日	指導者安全講習会	17人
6月15日	「多摩川ガサガサ魚とりと投網」	74人
7月20日	「多摩川サマースクール2013」	97人
8月8～9日	「多摩川源流体験教室2013」	61人
8月24日	「多摩川おさかなウォッチング」	78人
9月14日	「多摩川でガサガサ魚とりと魚つかみ」	93人
10月20日	「多摩川河口観察会2013」	27人
11月9日	「多摩川自然観察会」	30人
平成26年1月18日	「多摩川で石ころウォッチングと野鳥観察」	38人
2月16日	「活動発表会」	127人
2月17日～21日	「活動発表会作品展示」	(参考)270人
		合計 642人

### 小学校総合学習協力イベント

実施日	内容	参加者数
平成25年5月2日	四谷小学校（多摩川名人になろう）	118人
5月13日	矢崎小学校（多摩川探検隊）	74人
6月3日	日新小学校（多摩川大好き）	86人
6月6日	日新小学校（多摩川大好き）	103人
7月8日	四谷小学校（多摩川名人になろう）	117人
9月10日	日新小学校（多摩川大好き）	99人
9月19日	矢崎小学校（多摩川探検隊）	84人
9月26日	新町小学校（多摩川自然観察会、植物・昆虫）	68人
10月31日	四谷小学校（多摩川名人になろう）	118人
12月5日	矢崎小学校（植物・昆虫観察・キクイモ掘り）	74人
平成26年1月30日	武蔵台小学校（植物・野鳥観察）	57人
1月31日	四谷小学校（多摩川名人になろう）	115人
2月13日	矢崎小学校（植物・野鳥観察）	72人
		計 1,185人

### (3) 樹木保存事業

みどり豊かなまちづくりのため、一定規模以上の樹木や樹林を指定し、奨励金を交付しました。また、台風などによる枝折れや倒木で事故が発生した場合に、市が所有者に代わって賠償金を支払う制度があります。

件名	内容
保存樹木	所有者件数 198名 本数 2,111本
保存樹林	所有者件数 3名 面積 829.46㎡

### (4) 自然環境調査員会議運営事業

自然環境の保全の推進を図るため、市民や市民団体による自然環境調査員会議が市内の動植物の生息状況の把握や普及啓発に関する取組みを行いました。

#### 活動内容

#### 自然環境調査の実施

自然保護意識の普及・啓発に関するイベントの企画・運営（府中環境まつり自然体験コーナー、水と緑のネットワークウォーキングツアー、ツバメの集団ねぐら市民観察会）

自然保護活動の推進（ホタル飼育支援）

### (5) 花蓮保存普及事業

大賀蓮の種を発掘した大賀一郎博士の出身地として、市民に末永く親しまれるよう「蓮を観る会」を通じて府中の花蓮をPRしています。7月7日（日）に郷土の森公園修景池にて第53回蓮を観る会を開催し、市内外から多くの方が花蓮を觀賞しました。

開催日	会場	内容
7月7日	郷土の森公園修景池	花蓮の解説 市民等が撮影した花蓮写真を応募作品の中から選定し、蓮を観る会ポスター写真に採用した。 花蓮写真講習会の開催(7月3日) 参加者数...700人

## (6) 市民花壇運営事業

公園など公共地において、市民参加による花壇づくりを進めることにより、まちに潤いと安らぎのある生活環境を作り出すため、登録した市民団体・グループに草花の苗を提供しました。

市民花壇...39か所(フラワーポッド84台、430.27㎡)

配付回数...2回(花苗9,550株、球根1,800球)

春:4,200株(花苗 トレニア、サルビア、マリーゴールド、アメリカンブルー4種)

秋:5,350株(花苗 パンジー、ノースポール、ハボタン3種)

1,800球(球根 チューリップ1種)

## (7) 緑と花いっぱい運動推進事業

府中環境まつり2013において、自然体験コーナーを実施し、市民意識の高揚に努めました。また、緑の募金活動や落ち葉の銀行事業によって、市民の自主的な緑化活動を支援することによって、緑と花のあるまちづくりを推進しました。

府中環境まつり2013(自然体験コーナー)

日時:6月1日(土)午前10時~午後3時

会場:府中公園

内容:木の実細工作りや巣箱作り講習会、草花・苗木の頒布、緑化活動PRなど

参加者数...約1,400人

草花の頒布

頒布数...草花100鉢

緑の募金

学校、自治会、企業などから緑の募金への協力がありました。緑の募金還元事業として、学校等に花の種子や球根を配付し、身近な緑化活動を推進しました。

募金額 1,101,854円

種子...2,610袋(3種)(アサガオ、ケイトウ、ヒマワリ)

球根...1,800袋(3種)(チューリップ、フリージア、スイセン)

落ち葉の銀行事業

緑のリサイクルを積極的に進めるため、落ち葉の銀行事業を実施しました。登録した市民団体

が公園や広場を清掃し、収集した落ち葉を、市が回収して放射能濃度測定を行い、暫定許容値以下であることを確認したうえで腐葉土にしています。

期 間:平成25年11月～平成26年1月(月・木)

登録団体:30団体33か所

回 収 数:1, 290袋